

2026年3月19日

重要なお知らせ

麻しん（はしか）発生について【第一報】

2026年3月17日（火）に当院を受診された患者様が麻しん（はしか）にかかっていることが判明いたしました。

当該患者様は2階内科受付前付近で8:00~8:30の間滞在していました。

既に明らかな接触者については適切な対処を開始しております。

【麻しん（はしか）について】

麻しんは麻しんウイルスの呼吸器への感染で生じます。麻しんウイルスは空気感染し、感染力が強く、発熱や発疹、咳や鼻水、目の充血などを呈します。特に発疹は、特徴的な症状の一つです。麻しんの潜伏期間は5日から21日で、多くの方は9日から11日とも言われています。麻しんに対する抗ウイルス薬は存在しないため、治療は解熱剤で症状を緩和しつつ、自身の免疫がウイルスを排除してくれるのを待つこととなります。また、合併症を認めた場合は、適宜、その症状に対応いたします。

当院には様々な患者様やそのご家族が来院されます。そのため、どの方が麻しん患者様と接触したか、また、接触した場合でもどの程度接触したのかを明らかにすることは困難です。

【ご協力をお願い】

2026年3月17日（火）の8:00~9:30に当院を訪れた方で、上記のような症状を認めた場合は、必ず事前に医療機関へ電話し、「麻しんの患者さんと接触した可能性がある」ことを伝え、来院の方法をご確認ください。

○当院の連絡先は次の通りです。

病院代表：0721-24-3100

時間外：0721-23-7888

【大阪府 報道発表】

URL：https://www.pref.osaka.lg.jp/hodo/fumin/o100030/prs_51173.html

PL病院
院長 堂 國日子